言語とアイデンティティ

2015年10月9日

まつおしん

高校無償化法

- 「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律(2010年3月31日法律第18号)」
  - 公立高校の授業料を無償化すると共に、私立高校の生徒に対しては公立高校の授業料と同等の授業料支援が行われる。これは外国人学校も含めた他の対象学校についても同様。

無償化法の対象になっている外国人学校等

- ムンド・デ・アレグリア学校
- 東京韓国学校中・高等部
- 東京国際フランス学園
- 東京中華学校
- 東京横浜独逸学園
- アメリカン・スクール・イン・ジャパン
- 横浜インターナショナルスクール　など
- http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1307345.htm

しかし、

- 朝鮮人学校はこの対象になっていません。

- ここで動画を観てもらいます。

- 2010年　11月23日・・・北朝鮮が軍事演習を行っていた韓国軍を砲撃、民間人を含む死傷者を出す。
- 菅直人総理は翌24日、文科相に対し、朝鮮学校無償化手続きの停止を指示。
- 2012年12月16日に行われた衆議院選挙で民主党は大敗。26日に安倍晋三内閣が誕生。安倍内閣は発足早々に「北朝鮮の指導下にある在日本朝鮮人総連合会（朝鮮総連）との結びつきがある」ことを理由に、朝鮮学校を無償化の対象から除外する方針を固めた。

地方行政ではどうか

神奈川県

- 朝鮮学校補助金問題
- 　２０１３年２月、北朝鮮の核実験強行に端を発した、朝鮮学校の補助金打ち切り問題。そして２０１４年度、県は外国人学校の学費補助制度を創設する方針で予算案を可決した。

東京都

- 2010年以降、補助金は凍結。

- 2014年9月2日　舛添知事定例記者会見発言
  - 国益に沿わないことはやはり良くないということは片一方でありますけれども、しかし、どこの国の言葉でも、どこの国の子供でも教育を受ける権利はあるわけですから、そういうものを侵害してはいけない。そのバランスをどうとるのかなということが問題だと思います。

- 舛添知事定例記者会見　2015年1月23日(金曜)　14時00分～14時24分（東京都　2015/01/23）
- 【記者】2015年度予算の関係で、私立外国人学校運営費補助について、ちょっとお尋ねします。都は2015年度予算でもインターナショナルスクールとか、韓国学校、中華学校の15校を対象に、7071万円を盛り込んでますけれども、今年度も朝鮮学校については対象外となっています。
- 【知事】基本的に都民の税金を使って予算を組む訳ですが、片一方で拉致の問題というような大きな問題はあります。そういうことのバランスを考えた時に、果たして支出して良いものなのかどうか、そういう大局的な考えに立った上で、やはり今回もこれは見送った方が良い。そういう判断であります。

- ここで動画をもう一本、観てもらいます。

- 今の動画が、いわゆる
- ヘイト・スピーチ
- と言われるものです。

言論の自由（？）

- ヘイトスピーチも言論の自由として認められるべきでしょうか？（まさに、「言語とアイデンティティ」ですね）

- ヘイト・スピーチに対する各国の対応はどうなっているでしょう。

- 日本で、ヘイト・スピーチが起こっている社会的背景は？
- 自分には関係のないことでしょうか。

参考資料

- http://seesaawiki.jp/mushokamondai/
- http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20140726-00093377-kana-l14
- http://www.kanaloco.jp/topic/68039/cms_id/71025
- http://specificasia.blog.jp/archives/1018271842.html